SNS の上手なつかいかたを考えよう

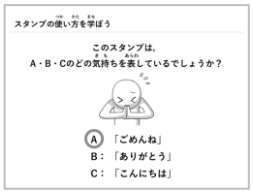
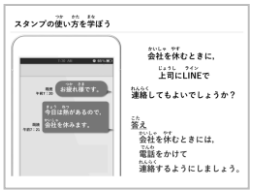
～「SNS でのコミュニケーション」編～

１．授業のねらい

・「言われて嬉しい言葉・嫌な言葉」を分類し，他者と比較することを通して，自分と他者では感じ方に違いがあることに気づく。

・SNS でのコミュニケーションの特徴に関する理解を深め，スタンプの意味や意図を考えることを通して，相手や状況に応じて，適切に SNS を活用しようとする態度を養う。

２．授業のながれ（50 分）

時間	学習内容	使用教材・機材
15 分	**1.「自分と相手の違い」を考える** ・自分の，普段の SNS 利用について振り返る。 ・本時のテーマを紹介する。 ・「言われて嬉しい言葉・嫌な言葉」をカードで分類し，他者と比較して感じ方の違いを考える。 	○大型モニター ○PC ○授業スライド ○カード(4 枚) ○ワークシート
5 分	**2. SNS でのコミュニケーションの特徴についての紹介** ・直接会う対人場面に比べ，SNS では表情が見えず気持ちが伝わりづらいことを説明する。 ・SNS 上で気持ちを伝えるためには，スタンプが効果的であることを説明する。 	○大型モニター ○PC ○授業スライド ○ワークシート
15 分	**3. スタンプの意味や選び方について考える** **自分の気持ちや相手に応じて，どのような スタンプを選んで送ればよいのだろうか。** ・それぞれのスタンプがどのような意図で使われているのかを考え，話し合う。 ・場面に応じて使うスタンプを選択し，そのスタンプを使うと相手がどんな気持ちになるか話し合う。  	○大型モニター ○PC ○授業スライド
10 分	**4. 場面に応じたスタンプの使い方について考える** ・学校を卒業後，会社などにおける上司や先輩との SNS のやりとりで気を付けるべきことを考える。 ・返信がないときなど，やりとりが自分の思い通りにならないとき，どのように振る舞うべきか考える。  	○大型モニター ○PC ○授業スライド ○ワークシート
5 分	**5. 本時のまとめ** ・SNS では気持ちが伝わりにくいという特徴があることを確認する。 ・自分の気持ちを伝えるために，スタンプを使うことが効果的であることをおさえる。 	○大型モニター ○PC ○授業スライド